



KPOFU

CS-1

Instruction Manual

取扱説明書

ご使用になる前に

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。


ヘルメットの外観、内装に傷や割れが無いか、付属品が不足していないかをご確認のうえご使用ください。

この取扱説明書は、ヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。

ご使用前には必ず最後までこの説明書をお読みいただき、


お読みの後は当説明書を大切に保管していただきますようお願いいたします。

ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備の一つで、安全の一要素としてご理解のうえご使用ください。安全快適なバイシクルライフを楽しむためにも、以下の注意事項をよくご理解いただきますようお願いいたします。

 **警告** 次の文章は必ずお読みください。

 このヘルメットは「**自転車専用**」です。

オートバイやその他の用途には絶対に使用しないでください。

 国で定められている交通規則に必ず従ってください。

 「**あごひもは必ずしっかり締めてください。**」

あごひもを締めなかったり、締め方が緩かったりすると、万一転倒した時などに脱げてしまい、頭を守ることができず非常に危険です。

また、ヘルメットと頭の間には何もかぶらないようにしてください。ヘルメットがずれたり、落ちるおそれがあります。

 「**大きな衝撃を受けたヘルメットは外観上に損傷がなくても、ご使用にならないでください。**」

ヘルメットはシェルおよび衝撃吸収ライナーが潰れることで、衝撃エネルギーを吸収します。大きな衝撃を受けたヘルメットは、既にライナーが潰れていることが多く、そのまま使用すると、再度衝撃エネルギーを吸収できず非常に危険です。外観にキズがなくても使用しないでください。



「ヘルメットの改造および分解は絶対にしないでください。」

ヘルメットに穴を開けたり、内部の衝撃吸収ライナーを削ったり、またあごひもなどは絶対に改造しないでください。
ヘルメット本来の性能が発揮できなくなり非常に危険です。



「ヘルメットのお手入れは薄めた中性洗剤でふき取るようにしてください。」

ガソリン、シンナー、ベンジン、熱湯（50℃以上）や塩水等は絶対に使用しないでください。



「ヘルメットのペイントは絶対にしないでください。」

衝撃吸収ライナーは、塗料や熱の影響により材質が侵され衝撃吸収力が低下する場合がありますので、ペイントは絶対におやめください。



「ヘルメットは大切に取り扱いってください。」

ヘルメットを床等に放り投げたり、上に座ったりしないでください。その度に衝撃を吸収するため衝撃吸収力が低下します。
万一のために大切に取り扱いください。また、乗車時での頭を保護する以外の目的には使用しないでください。



「ヘルメットの保管について」

ヘルメットは直射日光の当たる場所への長時間の放置、自転車の上や車の中および、暖房機のそばなど、高温（50℃以上）の場所に長時間放置しないでください。ヘルメットに使われている材質等が変質して性能が低下するおそれがあります。

❗ ご注意



「長期間の日光照射によるヘルメットの変色について」

ヘルメットのカラーによっては、長期間日光を浴びることにより、ヘルメット表面の色調が変色する場合があります。

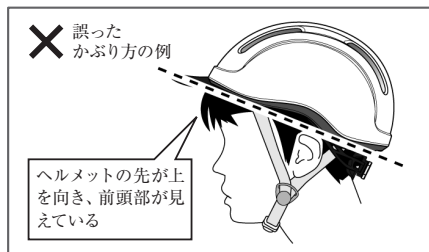
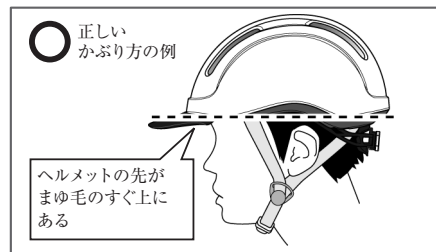


「マット（つや消し）カラーについて」

マットカラーは表面処理の都合上、あらかじめ貼付されているステッカーをはがすと、表面のマット（つや消し）処理がはがれる事がありますので、ステッカーは絶対にはがさないでください。またお客様がご購入後にご自身で貼付したステッカーを再度はがし取る場合も、同様のことが考えられますので、ステッカーを貼付される際は十分にご注意ください。

正しい位置でヘルメットを装着する

ヘルメットを前から後ろにかけて水平になるように着用してください。このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上でない場合は、正しく装着できていません。（装着の際は鏡を見ながら調整してください）また、あごひもの長さやアジャストロック（あごひも調整具）の調整もヘルメットを正しくかぶるうえで大変重要な部分です。当説明書の該当項目をよくお読みのうえ、正しくかぶってください。

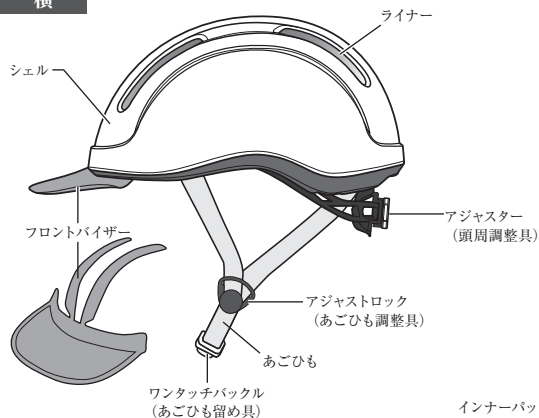


❗ ご注意

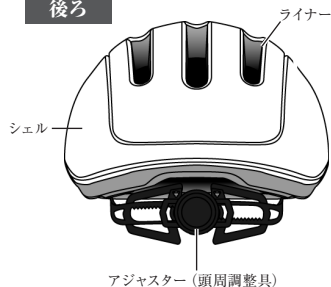
ヘルメットは正しい位置で正しくかぶり、あごひもを正確に締める事で、はじめてヘルメット本来の安全性能を発揮します。
ヘルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。

部位名称ともくじ

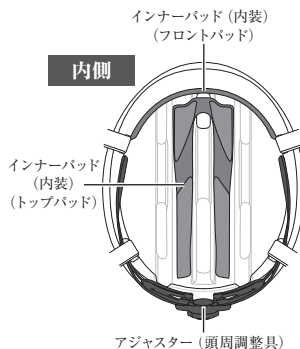
横



後ろ



内側



ご使用になる前に -01

警告（ご使用前に必ずお読みください） -01

正しい位置でヘルメットを装着する -03

部位名称ともくじ -04

1 あごひもについて

ワンタッチバックル（あごひも留め具）の脱着 -05

あごひもの長さを調整する -05

アジャストロック（あごひも調整具）の高さを調整する -06

2 アジャスター（頭周調整具）について

アジャスターの調整方法 -07

3 インナーパッド（内装）・フロントバイザーについて

インナーパッドの取付位置 -08

フロントバイザーの脱着方法 -08

4 インナーパッド（内装）のお手入れ・補修パーツについて

インナーパッドのお手入れについて -09

補修用パーツについて -09

English -11

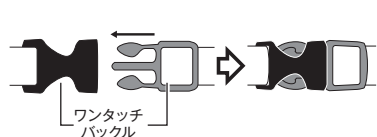
1 あごひもについて

あごひもは万一転倒などアクシデントの際に、ヘルメットが容易に脱落しないようにする重要なパーツです。ヘルメット本来の性能を発揮させるためにも、「あごひもの長さ」や「アジャストロック（あごひも調整具）の位置」を適切に調整し、「ワンタッチバックル（あごひも留め具）」を正しく留めてください。

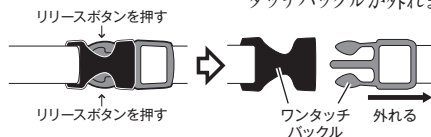
ワンタッチバックル（あごひも留め具）の脱着

ワンタッチバックルは、頭にしっかりヘルメットを固定するための重要な装置ですので、確実にとめましょう。

ワンタッチバックルのとめ方：



ワンタッチバックルの外し方：リリースボタンを押すと、ワンタッチバックルが外れます。



⚠ 警告

ワンタッチバックルを留めるときは、お肌を挟まないようご注意ください。顔などケガをするおそれがあります。

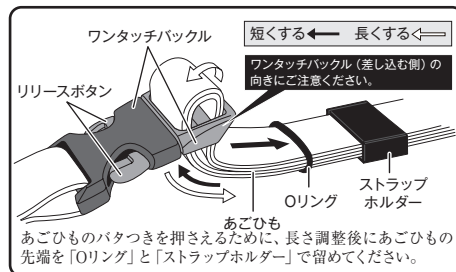
⚠ 警告

- あごひもは正しくしっかり締めてください。締めないままの走行は、万一転倒した際に大変危険ですので、絶対におやめください。
- ワンタッチバックルは、必ず最後まで（カチッと音がするまで）きっちり押し込んでください。押し込みが不完全ですと、万一転倒した際にワンタッチバックルが外れてしまい、大変危険です。

あごひもの長さを調整する

あなたの頭にぴったりフィットするよう、あごひもの長さは必ず調整しましょう。長さ調整は、ワンタッチバックルを締めたとき、指が1～2本入る程度が一般的です。

ご使用前に必ず試着を行い、「あごひも」の長さや「アジャストロック」の位置、「アジャスター（頭周調整具）」の締め具合などを適度に調整し、頭にぴったりフィットするようにしてください。※「アジャスター」の調整については「2 アジャスター（頭周の調整具）」を参照。



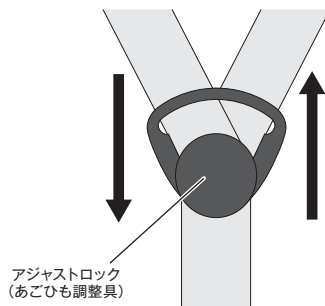
⚠ 警告

- あごひもの先端は安全を考慮し、ワンタッチバックルから外れにくく設計しております。あごひも破損の原因となりますので、無理にワンタッチバックルから取りはずさないでください。
- あごひもの改造などは絶対に行わないでください。あごひもの強度が低下し、万一のときに保護性能が発揮できなくなるおそれがあります。
- あごひもを締めなかったり、締め方がゆるかったりすると、万一転倒したときなどにヘルメットが脱げてしまい、頭を守る事ができず非常に危険です。あごひもは必ずしっかりお締めください。

アジャストロック（あごひも調整具）の高さを調整する

ワンタッチバックルをとめ、しっかり顔の側面に合うように「アジャストロック」の高さを調整します。

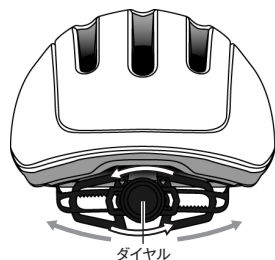
ヘルメットをかぶり、あごひものAの部分がかすきり納まっているか確認し、耳の部分が緩いまたはキツイ場合、「アジャストロック」を移動させて高さを調整します。



2 アジャスター（頭周調整具）について

「アジャスター」は、ヘルメットのズレやブレを抑えるために、ヘルメット後頭部に装備されたサイズ調整機構の事です。
あなたの頭にぴったりフィットさせ、しっかりホールドするように、アジャスターを調整しましょう。

アジャスターの調整方法



緩める ダイヤルを左へ回す



締める ダイヤルを右へ回す

ヘルメットの前を押さえながら、
アジャスターのダイヤルを適度に締めます。



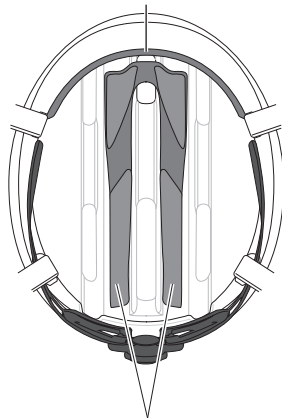
！ご注意

- アジャスターの調整時は必ずダイヤルをご使用ください。ダイヤルを使わず無理に広げるなどすると内部の機構が破損します。
- アジャスターを調整する際、毛髪が絡まないようご注意ください。

3 インナーパッド（内装）・フロントバイザーについて

インナーパッドの取付位置

フロントパッド



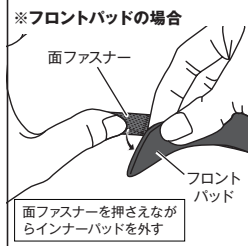
トップパッド

■ 取り外しかた

フロントパッド、トップパッドは面ファスナーで付いています。それぞれのインナーパッドをゆっくり引っ張ると、取り外せます。

■ 取り付けかた

フロントパッド、トップパッドをそれぞれ左図の位置にしっかり取り付けます。



※フロントパッドの場合

面ファスナー

フロントパッド

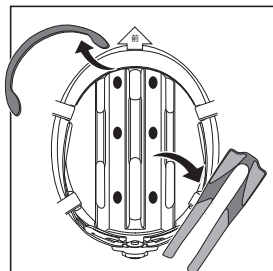
面ファスナーを押さえながらインナーパッドを外す

！ ご注意

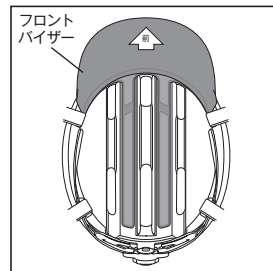
インナーパッドを取り外す際は、面ファスナーがヘルメット本体から剥がれないように注意しながら、面ファスナーから各パッドをゆっくり引っ張って取り外してください。

フロントバイザーの脱着方法

この製品は、状況・好みによりフロントバイザーを脱着できます。



①ヘルメットに付いているフロントパッド、トップパッドを取り外します。



②フロントパッド、トップパッドが装着されていた箇所にフロントバイザーを取り付けます。このとき取り付け箇所にしっかり押し付けます。

■ 取り外して使用する場合

逆の手順でフロントバイザーを取り外し、同じ場所にフロントパッドとトップパッドを取り付けます。

！ 警告

走行中に脱落するおそれがありますので、正しく取り付けられているか確認してください。

4 インナーパッド（内装）のお手入れ・補修パーツについて

インナーパッドのお手入れについて

汗などで汚れたインナーパッドは、取り外して洗うことができますので、定期的にお手入れすることでインナーパッドを清潔に保てます。インナーパッドを洗う場合は、水もしくはぬるま湯（35℃以下）にごく少量の洗髪用シャンプーもしくは家庭用中性洗剤を入れ、やさしく手もみ洗いを行ってからよくすすいでください。洗い終わったら乾いた布などで水気をやさしく取り除き、直射日光の当たらない風通しのよい場所で陰干しを行ってください。

（別売）補修パーツについて

Kabutoでは、ヘルメットを快適にご使用いただくために、各種パーツをご用意しております。

ご購入の際は、お使いのヘルメットに適合した補修パーツをお選びください。



CS-1 バイザー

カラー：ブラック

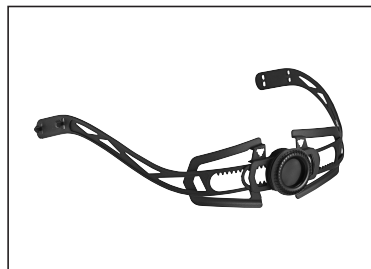
サイズ：全サイズ共通



CS-1 インナーパッドセット

カラー：ブラック

サイズ：全サイズ共通



アジャスターバンドセット-9

カラー：ブラック

パーツ各種の詳細は、弊社カタログもしくはホームページに掲載のパーツリストをご覧ください。

！ご注意 補修用パーツをお買い求めの際は、お使いのヘルメットのモデルをよくご確認のうえ、販売店などへご注文ください。

KPOFU

CS-1

Instruction Manual

English

NOTES BEFORE USE

Thank you for purchasing Kabuto helmet.


Before using, please make sure that there is no scratch, no crack both on the external surface and in the internal components of the helmet. Please also make sure that all the components are in the package.

This manual explains how to use your Kabuto helmet correctly.

Please take time to read this instruction manual before using the helmet, and keep the manual in a safe place for future reference.

No helmet can protect the user 100% in any case of accidents, but it can reduce the risk of injury.

Please make sure you understand the following warnings and enjoy riding your bicycle safely.

 **WARNING** Be sure to read these instructions.

- **This helmet is for bicycle use only.**

- Do not use this helmet for motorcycle riding or any other activities.**

- **Please obey all traffic rules.**

- The helmet should be worn in a way that it protects your forehead, with the edge just above your eyebrows, and never pushed far over the back of your head. Wear the helmet from the front to the rear horizontally.
- No helmet can protect the wearer against all injuries or foreseeable impacts.
- Your helmet is effective as protection only when it is worn properly. Never put anything on your head that prevents you from wearing the helmet properly.
- Before riding a bicycle, make sure to adjust the helmet so it fits your head correctly. The strap should be positioned not to cover the ears, the buckle positioned away from your jawbone, and the strap and buckle adjusted to be both comfortable and secure.

- Please handle the helmet with care. The helmet is designed to absorb shock by partial destruction of the liner and its damage may not be visible. DO NOT sit on it, drop it on the floor or otherwise cause impact.
- If subjected to a severe impact, the helmet should be discarded and destroyed.
- Wipe the helmet with common ph-neutral detergent diluted with clear water.
Never use any petroleum, thinner, benzine, hot water above 50°C/122°F or saline water.
- Do not leave the helmet in the direct sunlight or where the temperature may surpass 50°C/122°F such as in a car or near a heater, and/or avoid leaving in a humid place for a long time. Doing so will affect the materials and the performance of the helmet will diminish.
- Do not paint the helmet. Paints may reduce the original protective performance of the helmet considerably.
- Do not modify the helmet. In order to fully maintain the performance of the helmet, do not attempt to take it apart or change it in any manner that involves making holes in it or cutting it (or any of its parts) other than as recommended by the manufacturer.
- This helmet should not be used by children while climbing or doing other activities when there is a risk of strangulation/hanging if the child gets trapped with the helmet.

WARNING

THE EFFECTS OF THE DIRECT SUNLIGHT

Do not leave the helmet in the direct sunlight. The UV potentially deteriorates and discolour the shell.

CAUTION FOR MATTE COLOUR PRODUCT

Matte processing on the surface of this product could be peeled off if the attached sticker is removed from the surface. To prevent this, never remove the sticker. The same problem may occur also when other stickers are attached and removed. If you attach stickers on the product, please be aware of the risk.

Wearing Helmet Properly

Wear the helmet from the front to the rear horizontally.

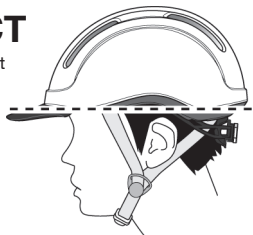
Make sure to put the front side of the helmet on just above your eyebrows (Please see a mirror to check).

It is necessary to adjust the length of the chinstrap and Adjustment-lock.

Please make sure to read and follow the instruction before use.

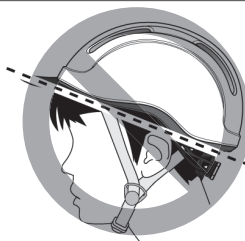
CORRECT

Make sure the front edge of the helmet is just above your eyebrows. Wear it from the front to the rear horizontally.



WRONG

The front of the helmet is too far up, and your forehead is not properly covered.

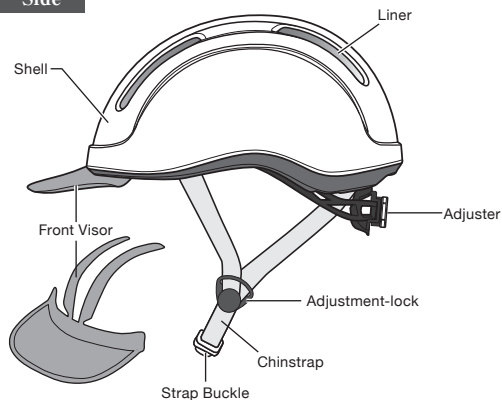


WARNING

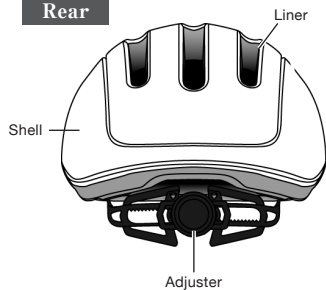
Your helmet is only effective as protection in case of an accident if it is positioned correctly on your head and the strap is fastened securely. Be sure you are wearing the helmet properly before riding.

Part Names and Table of Contents

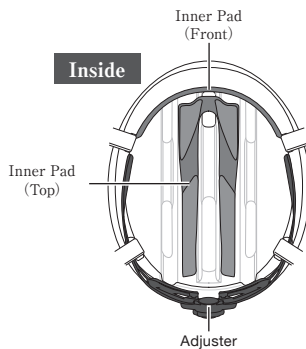
Side



Rear



Inside



NOTES BEFORE USE -12

WARNING -13

Wearing Helmet Properly -14

Part Names and Table of Contents -15

1 Chinstraps

Fastening the Strap Buckle -16

Adjusting the Chinstrap -16

Adjusting the Adjustment-locks -17

2 Adjuster

Adjusting the Adjuster -18

3 Linings /Front Visors

Replacing the Inner Pad -19

Detach/Attach the Front Visor -19

4 How to Clean Linings/Replacement Parts

How to Clean the Linings -20

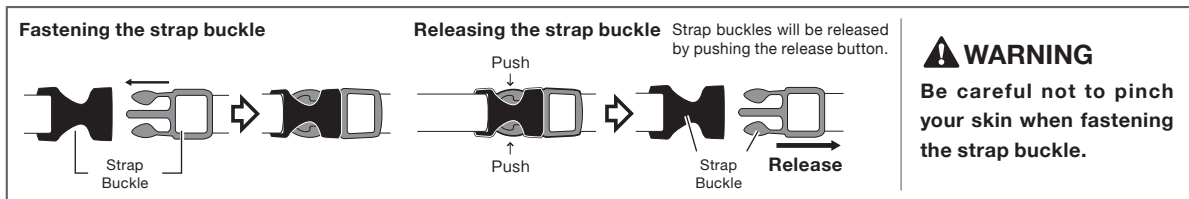
Replacement Parts -20

1 Chinstraps

Chinstraps play an important role under an accident, preventing the helmet from coming off. In order to maintain the original performance of the helmet, make sure to adjust "Chinstraps length" and "Adjustment-locks positions" properly and fasten "Strap buckle" correctly before riding.

Fastening the Strap Buckle

Make sure to fasten the strap buckle.



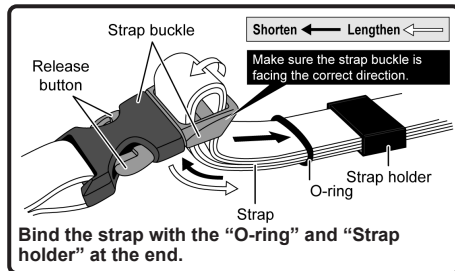
⚠ WARNING

- Make sure to fasten the strap firmly. It is dangerous to ride a bicycle without fastening the chinstrap.
- If the strap buckle is not fastened (ie, you don't hear it click), or if it is fastened loosely, the helmet may come off in an accident, leading to death or serious injury.

Adjusting the Chinstrap

Adjust the chinstrap to fit your head. It generally should be just long enough to leave space for 2 to 3 fingers horizontally when fastening the chinstrap.

See "**2**:Adjuster" for how to adjust the Adjuster.



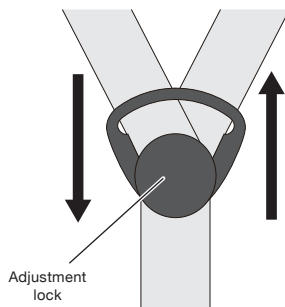
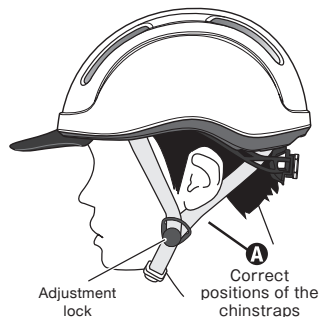
! WARNING

- Do not force the chinstrap out of the buckles as this may damage the chinstrap. The end of the chinstrap is designed to be difficult to remove from the buckles for safety reasons.
- Do not modify the chinstrap in any way. The strength of the chinstrap may be reduced and the protective performance may not be effective in the event of an accident.
- Be sure to tighten the chinstrap securely. The helmet may come off in a fall and cannot protect your head if the chinstrap is not fastened or is loose.

Adjusting the Adjustment-locks

Put on the helmet, fasten the strap buckle and adjust the Adjustment-locks so they can be placed firmly on the side of your face. Check that the **A** part is placed correctly. If the chinstrap around your ears is loose or tight, change the position of the Adjustment-lock.

How to change the Adjustment-lock position

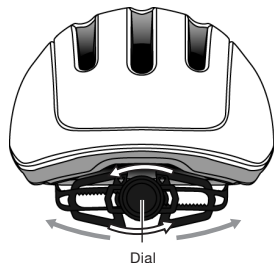


2 Adjuster

"Adjuster" is the mechanism at the rear of the helmet to keep the helmet from moving.

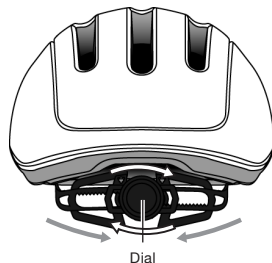
Adjust the Adjuster so it will keep the helmet on your head securely.

Adjusting the Adjuster



Loosen

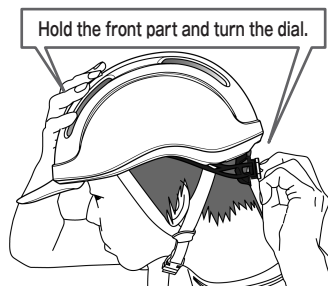
Turn the dial
counter-clockwise



Tighten

Turn the dial
clockwise

Hold the front side of the helmet and tighten the Adjuster using the adjuster dial.

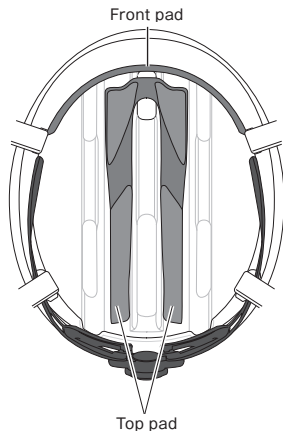


⚠ WARNING

- Use the Adjuster dial for adjustment. Do not forcibly loosen/tighten the adjuster without using the dial. It may break the mechanical system inside the dial.
- Be careful with your hair, especially long hair, so it does not get tangled in the Adjuster.

3 Linings / Front Visor

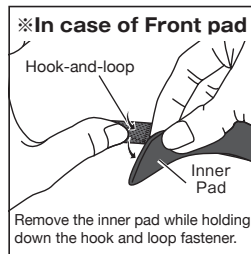
Replacing the Inner Pad



Stick the Inner pad (Front pad, Top Pad) on the hook-and-loop fasteners properly.

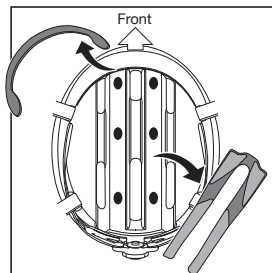
⚠ CAUTION

When removing the inner pad, be careful not to detach the hook and loop fastener from the helmet body, and slowly pull each pad away from the hook and loop fastener.

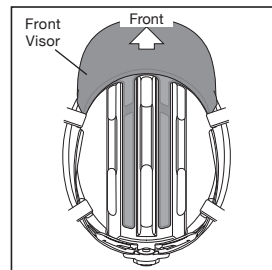


Detach/Attach the Front Visor

Front visor is attachable.



1. Remove the top pad and front pad.



2. Attach the front visor where the front pad and top pad were attached. And press firmly hook and loop fasteners when attaching the front visor.

Detaching the Front Visor

Remove the Front Visor and replace it with the Front pad and Top pad firmly in position.

⚠ WARNING

Make sure that a Front Visor is attached firmly before riding. Otherwise, it may come off.

4 How to Clean Linings / Replacement Parts

How to Clean the Linings

Linings are removable and washable. Keep linings clean by washing periodically. Use warm water (35°C/95°F or cooler) with small amount of hair shampoo or ph-neutral detergent. Hand wash them gently and rinse thoroughly. Dry linings with a dry cloth after washing, and leave them in a shaded and well-ventilated place. Avoid direct sunlight.

Replacement Parts

Replacement parts are available for purchase.



CS-1 Visor

Color: Black

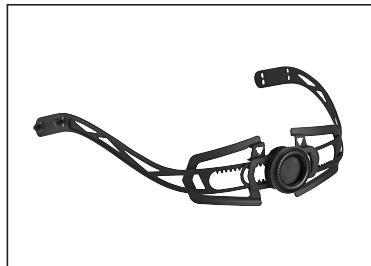
Size: Common in all sizes



CS-1 Inner pad set

Color: Black

Size: Common in all sizes



Adjuster Band Set-9

Color: Black

Please refer to Parts List on our website for more information about replacement.

https://www.ogkkabuto.co.jp/bicycle/products/cycling/koofu_cs-1/option_parts.html

CAUTION

Contact the shop you purchased the helmet when you purchase replacement parts. Make sure the model of your helmet.



KPOFU

OGK KABUTO CO., LTD.
6-3-4, NAGATANISHI, HIGASHIOSAKA, OSAKA, 577-0016, JAPAN. TEL: 06-6747-8031

www.ogkkabuto.co.jp